

「南海トラフ地震臨時情報」の発表に関する 学校の対応について

豊橋市立幸小学校

1 「南海トラフ地震臨時情報」の発表に関する学校の対応

キーワード	情報発表条件	学校の対応
調査中	南海トラフ沿いで、M6.8以上の地震が発生するなど普段と異なる現象が観測された場合	<p>※<u>続報に注意し、通常通り教育活動を続ける。</u></p> <p>※校外学習中（修学旅行、野外教育活動を含む）の場合は、安全な場所に児童を移動し、情報収集に努める。</p>
巨大地震注意	想定震源域内の周辺で、M7.0以上の地震が起きたり、想定震源域内のプレート境界において、通常と異なるゆっくりすべりが発生したりして、その後巨大地震に注意が必要とされた場合	<p>※<u>通常通り教育活動を続ける。</u></p> <p>※校外学習中（修学旅行、野外教育活動を含む）の場合は、安全な場所に児童を集合させた後、帰校する。</p>
巨大地震警戒	想定震源域内のプレート境界において、M8.0以上の地震が起き、次の巨大地震に対して警戒が必要とされた場合	<p>※状況に応じて市教委と協議の上、校長が判断し、保護者引き取りを実施することもある。</p>
調査終了	巨大地震警戒、巨大地震注意のいずれにも当てはまらない現象と評価した場合	<p>※<u>通常通り教育活動を続ける。</u></p>

2 保護者引き取りによる下校について

(1) 「南海トラフ地震臨時情報」が発表されても、通常通り教育活動は実施します。

巨大地震警戒が発表され、市教委との協議の上学校長が「授業を中止する」と判断した場合は、保護者による引き取り下校になります。

⇒ 「災害等、緊急時における対応について」 A①巨大地震発生時 の対応 参照

(2) 「児童引き取りカード」を必ず持参してください。記入は鉛筆書きとし、非常時の混乱を避けるため、常に最新の情報に更新しておいてください。引き取り者に変更があった場合は、学校保管している「緊急児童引き渡しカード」も変更しますので、速やかに担任にご連絡ください。

3 その他

地震はいつ起きるかわかりません。登下校中や自宅に大人が不在のときに地震が起きた場合などを想定し、ご家庭でよく話し合っておいてください。また、避難場所の確認もしておく心安心です。幸校区では、第1避難場所が幸校区市民館、第2避難場所が幸小学校に指定されています。